

公益社団法人私立大学情報教育協会  
2020年度第4回FD情報技術講習会運営委員会議事概要

- I. 日 時：令和3年1月29日(金) 15:00~16:30
- II. 場 所：Zoom 会議室
- III. 参加者：河合担当理事、今井委員長、渡辺(博)委員、及川委員、中村委員、枳尾委員、  
家本アドバイザー、山本アドバイザー、渡辺(淳)アドバイザー  
事務局：井端事務局長、野本

IV. 検討事項

1. 全体会のタイムスケジュールなどについて

午前中に実施する全体会の時間配分を開会挨拶・司会進行・情報提供を含めて確認した。

2. ワークショップについて

午後実施するワークショップの講習内容を提出された参加者資料をもとに確認した。また、参加者用資料の原稿締切を2月17日に設定した。

① ワークショップ1「ループリック入門」

- ・ 講習内容は、ループリックを作ってみることを想定し、グループレビューにより上手に作成・活用するヒントを得ることを目指している。
- ・ 準備した課題の紹介と作成したループリックの紹介・意見交換をグループ内で行う予定にしておき、ブレイクアウトルームを利用する。なお、ループリック作成は個人で行うため、ルームから退出できる設定にし、委員も確認のため出入りする想定をしている。
- ・ 資料に掲載しているループリックの解説は、締切までに見直しを行う予定にしている。

② ワークショップ2「パワーポイントで作るオンライン教材」

- ・ 講習内容は、パワーポイントを動画化してオンライン教材にし、YouTubeにアップロードするまでの手順を、資料を見ながら操作できる形にして説明することになっている。
- ・ Zoom 接続と作成を同一のパソコンで行うと教材音声も配信され進行の妨げになることから、説明の後に作成体験と質疑応答の時間を設定している。
- ・ Mac版は操作画面が異なるため、資料を別途準備（Web掲載）する予定にしている。

③ ワークショップ3「フォーラム型PBLの進め方」

- ・ 講習内容は、昨年・今年度に取り組んでいるフォーラム型PBLについて、コンセプト・目的などの説明を15分、フォーラム実施状況の紹介を30分、掲示板やコンセプトマップの体験を30分、意見交換・討議を30分予定している。

④ ワークショップ4「Zoomを用いた授業の工夫」

- ・ 講習内容は、Zoomを用いた授業を紹介し、Zoomを授業で活用するための設定について、一時退出してアカウント切替により設定機能の確認を行うなど、具体的な体験を通じて授業利用のヒントを得ることを目指している。
- ・ 設定方法の説明など資料の分量が多くなる可能性があり、補助的な資料はWebに掲載するなど締切までにボリュームは調整する予定にしている。

⑤ ワークショップ5「画面操作を録画する教材作成」

- ・ 講習内容は、パソコン画面を取込み動画教材として作成する方法の紹介と体験を予定

している。

- 動画作成のツールは、Google Chrome の Screencastify と Windows10 の Game DVR を使用して手順を紹介することになっている。なお、説明の後に作成体験の時間を設定することにした。
- クラウドで利用できる Bandicam については、時間の関係もあり資料中心に留めることにしている。

⑥ ワークショップ6 「データサイエンス・AI 活用授業の実践事例」

- データサイエンス・AI 活用教育は、リテラシーとして学生全員が学ぶ必要がある。
- 講習内容は、2 大学から、技術的学びの前に社会でどのように利用されているのか、楽しさを含めて体験させることを目指した実践事例の説明を行い、質疑・討議を進めることにしている。

V. 今後のスケジュール

- FD のための情報技術研究講習会は、2 月 25 日にオンラインで開催することになっている。